

非常災害訓練

11月16日、秋晴れの澄み渡る天候のもと、非常災害訓練を実施いたしました。

秋の全国火災予防運動が展開されるなか、今年も奈良県広域消防組合大淀消防署、大淀町消防団第5分団・第6分団の協力を得て、ご利用者315名、近隣住民15名、職員71名参加のもと、大規模な訓練を実施することができました。

今回の訓練は、地下階で火災が発生したと想定で、進められました。

美吉野園職員による消火活動、避難誘導を実施するなか、奈良県広域消防組合大淀消防署への応援を求めました。

出火場所へタンク車による疑似放水訓練の実施。そこに、大淀町消防団第5分団・第6分団の皆様が、サポートとして疑似放水訓練を実施。

4階で逃げ遅れ者を想定した、はしご車による救出訓練も展開されました。はしご車は、御所消防署より出動。また、2階においても逃げ遅れ者及び重症者の救出訓練が行われ、三連はしごにて消防隊員が突入し救出する訓練が実施されました。

避難中に心肺停止の状態に陥った方を想定し、美吉野園職員にて胸骨圧迫を行ないながらAEDを使用した心肺蘇生後、救急隊へと連携する訓練も実施しています。救急隊は下市消防署より出動していただいています。

万が一ということはあってはいけない事ですが、このように訓練を繰り返すことにより、日々の防火・防災に対する意識も高まり、技術も身につけていくものと考えています。

今回の訓練におきましては、近隣住民の皆様にもご参加、ご協力いただき、美吉野園における防火・防災にかかわる取り組みについて、訓練の状況や災害時における備え等についてお話をさせていただく機会となりました。

多くの皆様に支えられていることを改めて感じるとともに、平成30年度美吉野園非常災害訓練を無事実施することができました。本当にありがとうございました。

これからも、訓練を実施しながら、皆様から安心・安全な施設として、より信頼していただけるように取り組んでまいります。



奈良県広域消防組合大淀消防署、御所消防署、下市消防署、大淀町消防団第5分団・第6分団、近隣地域の皆様、お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。